

2026年度 市立函館高等学校 シラバス

教科	科目	単位数	年次・コース			教科担任	
音楽	音楽Ⅱ	2	2年次			成田 良太	
使用教科書	大修館書店 音楽Ⅱ Tutti+		使用副教材	啓隆社 Music Note 教育出版 New Recorder Library			
科目の目標				道徳教育のねらい			
音楽Ⅰの活動をふまえて、より感性を高め音楽文化についての理解を深め、個性豊かな表現の能力と主体的な鑑賞の能力を伸ばす。				音楽経験をとおして、深い美的情操と豊かな人間性を養い、円満な人格の発達をはかり、社会人としての教養を高める。			
学習活動内容		育てたい6つの力（資質・能力）					
		1	2	3	4	5	6
		主体的学習力	基礎力	思考・分析力	発信・表現力	自他認知・協働力	計画実行力
1	歌唱(斉唱・合唱)	○	○		○		
2	器楽(リコーダー・ギター独奏・重奏)	○	○		○		
3	鑑賞		○	○			
4	楽典		○	○			
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18	グループワーク	○		○	◎	◎	
19	課題提出	◎		○			○
20	実技テスト	m	○	○	◎		○
評価の観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度		
	<ul style="list-style-type: none"> 個性豊かで意欲的・主体的に音楽活動を行っているか。 創造的な表現をするための技能を身につけているか。 		<ul style="list-style-type: none"> 感性を働かせて、音楽の諸要素を知覚しているか。 個性豊かで創造的な音楽活動の工夫をしているか。 		<ul style="list-style-type: none"> 音楽を愛好し音楽文化を理解しているか。 意欲的・主体的にグループ活動を行っているか。 		
評価の方法	次の資料をもとに観点別評価によって総合的に評価する。						
		授業での取組	歌唱実技テスト	器楽実技テスト	ミュージックノート	単元テスト	鑑賞レポート
	関心・意欲・態度	◎					
	思考・判断	◎	○	○			
	技能・表現	○	◎	◎			○
知識・理解	○			◎	◎	◎	

音楽Ⅱ 授業計画

授 業 計 画					実 施 状 況	
月 (時数)	単元・考査等 (配当時数)	学習のねらい	学習内容 (配当時間)	単元 実施 時数	実施反省	
前 期	4月	歌唱	歌に込められたメッセージを理解し表現する。	「見上げてご覧夜の星を」(10) 「Yesterday once more」 「枯葉」 「Moon River」	10	
	5月	鑑賞	オペラ、バレエ、ミュージカルに関心をもつ。西洋の音楽劇について、歌唱と鑑賞を通じて総合的に理解する。	ソルフェージュ「コールユーブンゲン」	5	
	6月			「キッツ」(5)		
	7月	器楽	グループによる楽器のアンサンブルを通じて総合的な音楽学習を行う。	リコーダー四重奏(15) 「インスブルックよさようなら」 「私のいい人」 「水上の音楽」	15	
9月	鑑賞	古典派の音楽の特徴をとらえそのよさを味わう。	「モーツァルト交響曲第40番」(5) 「アマデウス」(5)	10		
後 期	10月	歌唱	日本歌曲の特徴を知りそのよさを味わう。	「からたちの花」(5) 「風の子供」(4)	15	
	11月	日本の歌 混声四部合唱	声のアンサンブルに主体的に取り組む。	「ほたるこい・Amazing grace」(6)	8	
	12月	器楽	出来上がったアンサンブルをイメージして練習に取り組む。	ギターアンサンブル		
	1月	鑑賞	1年間のまとめとして、楽器のアンサンブル発表を行い、相互評価、自己評価を行う。	・ショパン ピアノ協奏曲第1番(2)	7	
	2月			自由課題研究演奏(5)		
	2月			総合能力		
	3月					